



渋谷区立原宿外苑中学校

令和5年4月号（4月6日発行）

学校だより

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/haragaij>



「そろえる」教育から「伸ばす」教育へ

校長 駒崎 彰一

これまでの日本の学校教育は、教科書の活字を教師が中心となって「一斉授業」で学び、それをペーパーテストでアウトプットすることで…特定の能力（素早く覚え、正確に解く力）のみを重視して評価するといった一連の学習サイクルが確立され、慣例となっています。全員が同じ方法で同じ解答を探すという、いわゆる「そろえる」教育が展開されてきています。

この「そろえる」教育では、あらかじめ正解が決められたものを必死に覚え、試験で容易に採点できる仕組みになっているため、「受験」では激しい競争を強いる状況になります。そして、これまでの「あらかじめ決められた正解」から外れ、なかなか理解されない新しいアイデアや才能を持つ者は、集団の中で抑圧され「息苦しさ」を感じてしまう状況になっています。さらには、同調圧力も生じていると言われています。（人間関係の中でチャットを即答しないと仲間外れにされるといったことも…こんなこと、あってはならない！と考えています。）このような正解主義や同調圧力を生じる「そろえる」教育から脱し、これからの時代で求められる個々を「伸ばす」教育への転換を図りたいと考えています。

現状の学校教育には様々な制約があり、「伸ばす」教育に向けて、学校を大きく変えるリソース（時間的條件や人材・財源的条件）が乏しいため、時代の求める「伸ばす」教育への転換を大胆にできない現状がありますが…この実現のために、本年度は以下の2点の取組について強化していきたいと考えています。

- 一人一人の認知の特性を踏まえて、その力をさらに「伸ばす」刺激を与え、その「伸び」を可視化する。

「個別最適化した学び」 指導の個別化 → 認知の特性の徹底理解

学習の個性化 → 得意分野をさらに「伸ばし」可視化していく

- 他者との「対話」を通じて「最適解・納得解」を形成する学びを創造する。

家庭環境や認知の特性、興味・関心などが異なる多様な仲間が「協働」で学ぶ機会の確保。

問いや仮説を立てること、メタ認知（自分自身を客観的に認知する能力）、他者と協働しながら既存の枠組みにとらわれずに考えること、対立を乗り越えて合理的な解決策（最適解・納得解）を見出していくことなどを経験することに力点を置いた学びへの転換。

この取組を我々教員が探究していくことで

「伸ばす」教育 → 「誰もが、ありのままの自分で、活躍できる学び」

を創り上げていきたいと考えています。

「ちがいをちからに変える街」 渋谷区の目指す未来社会の姿です。

「ちがいをちからに変える学校」原宿外苑中学校の目指す「未来の学校」の姿としていきます。

学びへのワクワク感、教科の学びが自ら設定した課題を探究する上で「生きる」という実感、自分の学びを自分で調整する主体性（生涯を通じて学び続ける力）このようなことが実感される学習状況を創出したいと考えています。

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善により

これからの未来社会をたくましく生き抜くスキルを育成していきます。

令和5年度 原宿外苑中学校

新入生 107名 2年生99名 3年生81名 合計287名でのスタートです。

○ 教職員の異動について

転 出

主任教諭	吉成 暁子	町田市立町田第一中学校
主任養護教諭	福田 美郷	足立区立足立第四中学校
教諭	瀬戸口友麻	世田谷区立世田谷中学校
代替教員(養護)	増田奈津子	退職
用務	飯村雄一郎	幡代小学校 技能主任(再任用)
給食	清水 俊之	鉢山中学校 技能主任(再任用短時間)
給食	張 帆	笹塚小学校 技能主任
栄養指導員	上原かつえ	会計年度任用(上原中へ)
特別支援教室専門員	曳地 正子	会計年度任用(広尾中へ)
スクールカウンセラー	平尾加奈子	

転 入

主任教諭	大森みゆき	世田谷区立八幡中学校
主任教諭	井関 陽子	港区立港南中学校
教諭	土屋 紗里	神津島村立神津中学校
教諭	加納 夏彦	新規採用
代替教諭	新井 裕己	新規採用
主任教諭	藏重 薫	再任用
主任教諭	板橋 貴子	再任用
教諭	佐々 祐子	再任用
教諭	蓮見 一義	再任用短時間
非常勤教員	下川 延之	
用務	桑原 和弘	富谷小学校 会計年度任用
給食	石井 嶺雄	笹塚小学校 技能主任
給食	太田 英雄	臨時的任用職員
栄養指導員	高田 成美	新規採用
特別支援教室専門員	清水 憲二	会計年度任用(鉢山中より)
スクールカウンセラー	河上 純子	

休暇等

主任養護教諭 佐藤 和美 育 休



○ スタッフ紹介

校長		駒崎 彰一	副校長		奥井 伸
主幹教諭	教務担当(教務主任)	松井由貴子	保健体育	都事務	酒井 弘俊
	進路・生活指導担当(進路指導主任)	阿部 祐太	保健体育	区事務	當麻 守之
主任教諭	生活指導(生徒支援)主任	松木 大典	英 語	用務	稲垣 貴弘
	3 学年主任	小林 陽介	数 学		松本 和夫
	2 学年主任	向田 武志	英 語		桑原 和弘
	1 学年主任	森 静香	英 語	給食	玉置 修一
	生徒会担当	森 静香・三木 敏裕			加藤 繁
	校務改善担当	大森みゆき	音 楽		石井 嶺雄
	安全指導担当	三木 敏裕	理 科		深井 啓之
	人権・道徳・学校図書館担当	藏重 薫	国 語		太田 英雄
特別支援教育・給食担当	板橋 貴子	英 語	特別支援教室専門員	清水 憲二	
主任養護教諭	保健担当	井関 陽子	-	栄養士(栄養指導員)	高田 成美
教 諭		木寺菜穂子	美 術	スクールサポートスタッフ	宮澤 雅博
		土屋 紗里	国 語	スクールカウンセラー	河上 純子
		溝口祐規子	理 科		野村威一郎
		加納 夏彦	数 学		
		佐々 祐子	数 学		
		蓮見 一義	社 会		
		新井 裕己	数 学		
非常勤教員		下川 延之	理 科		
非常勤講師		藤田 隼斗	社 会		
		太田 悦子	家 庭		

○ 学年担当

	第 3 学年	第 2 学年	第 1 学年
学年主任	小林 陽介	向田 武志	森 静香
担 任	小林 陽介 松木 大典 木寺菜穂子	向田 武志 三木 敏裕 土屋 紗里	森 静香 大森みゆき 溝口祐規子
副 担 任	藏重 薫 加納 夏彦 蓮見 一義 下川 延之	松井由貴子 板橋 貴子 新井 裕己	阿部 祐太 佐々 祐子 井関 陽子

※ 担任の担当学級は「学年だより」をご確認ください。

○ 部活動担当

部名	担当	部名	担当
バスケットボール	松井	吹奏楽	大森・向田
バレーボール	三木	華道・茶道	佐藤・藏重・佐々・土屋
野球	加納・新井	美術	木寺・奥井
サッカー	阿部	技術	新井・加納
テニス	溝口・土屋	ESS	板橋
陸上競技	小林	中体連加盟	藏重
卓球	森・木寺	生徒会	松木・森・三木

	日	月	火	水	木	金	土
今月の 予定							1
	2	3	4	5	6	7	8
				春季休業日終	前期始業式	入学式	
	9	10	11	12	13	14	15
		対面式 部活動説明会				避難訓練 引渡訓練	土曜授業 保護者会
	16	17	18	19	20	21	22
		全校朝礼 専門委員会	定期健康診断 (始) / 国学力 学習状況調査	中央委員会	身体計測		
	23	24	25	26	27	28	29
		生徒朝礼		茨中研総会 TLD			昭和の日
	30						

	日	月	火	水	木	金	土
来月の 予定		1	2	3	4	5	6
		TLD	開校記念日	憲法記念日	みどりの日	こどもの日	
	7	8	9	10	11	12	13
			安全指導	体育祭予行			体育祭
	14	15	16	17	18	19	20
		振休		専門委員会			
	21	22	23	24	25	26	27
		中央委員会	避難訓練		修学旅行(始)	修学旅行	修学旅行(終)
	28	29	30	31			
		修学旅行代休 (3)		職員会議・研 修会			